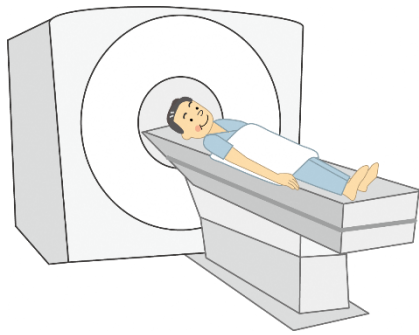


町内の医療機関



医療機関	所在地	電話番号
飯豊町国民健康保険診療所	飯豊町椿 3654-1	72-2300
飯豊町中津川診療所	飯豊町大字上原 622	77-2330
さゆり内科・歯科クリニック	飯豊町萩生 4362 番地	87-8250

認知症の診断ができる病院



医療機関	所在地	電話番号
吉川記念病院	長井市成田 1888-1	87-8000
佐藤病院 *認知症疾患医療センター	南陽市桐塚 948-1	0238-40-3170
公立置賜総合病院	東置賜郡川西町西大塚 2000	0238-46-5000
公立置賜長井病院	長井市屋城町 2 番 1 号	84-2161

*認知症疾患医療センターは、認知症や、その疑いのある方の診断をおこない、予防・治療・介護を総合的に支援するところです。

認知症の相談窓口

相談機関	所在地	電話番号	相談日
飯豊町地域包括支援センター	飯豊町大字椿 3654-1	0238-86-2233	月～金曜日 8時30分～17時15分
認知症の人と家族の会 山形県支部	山形市小白川町 2-3-31 山形県総合社会福祉センター3階	023-687-0387	月曜日・金曜日 13時～16時
若年性認知症相談	社会福祉法人仁至会 認知症介護研究・研修大府センター	0800-100-2707	月曜日～土曜日 10時～15時

チャレンジ！（認知症簡易チェック） 1～10の項目それぞれあてはまるものを✓して、点数を出しましょう。

1. 同じ話しを無意識のうちに繰り返す	<input type="checkbox"/> 頻繁にある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> ほとんどない	2点 1点 0点
2. 知っている人の名前が思い出せない	<input type="checkbox"/> 頻繁にある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> ほとんどない	2点 1点 0点
3. 物のしまい場所を忘れる	<input type="checkbox"/> 頻繁にある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> ほとんどない	2点 1点 0点
4. 漢字を忘れる	<input type="checkbox"/> 頻繁にある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> ほとんどない	2点 1点 0点
5. 今、しようとしていることを忘れる	<input type="checkbox"/> 頻繁にある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> ほとんどない	2点 1点 0点
6. 器具の使用説明書を読むのが面倒	<input type="checkbox"/> 頻繁にある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> ほとんどない	2点 1点 0点
7. 理由もないのに気がふさぐ	<input type="checkbox"/> 頻繁にある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> ほとんどない	2点 1点 0点
8. 身だしなみに無関心である	<input type="checkbox"/> 頻繁にある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> ほとんどない	2点 1点 0点
9. 外出がおっくうだ	<input type="checkbox"/> 頻繁にある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> ほとんどない	2点 1点 0点
10. もの（財布など）が見つからないのを他人のせいにする	<input type="checkbox"/> 頻繁にある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> ほとんどない	2点 1点 0点
点数を合計しましょう！	計	点

結果の見かた（点数の目安）

0～8点（正常）

もの忘れも老化現象の範囲内です。疲労やストレスによる場合もあります。8点に近い場合は、気分の違う時にもう一度チェックしてみましょう！

9～13点（要注意）

家族にもう一度チェックしてもらるか、数か月単位で間隔を置いてもう一度チェックしてみましょう！
心配な時は、地域包括支援センターにご相談ください。

14～20点（要診断）

認知症の初期症状が出ている可能性があります。家族にもう一度チェックしてもらい、結果が同じなら、かかりつけ医か下記にご相談ください。

ちょっと心配…、そんな時はいつでもお気軽にご相談ください！

☎86-2233

飯豊町地域包括支援センター
（健康福祉センター内）
飯豊町大字椿 3654-1



認知症になっても

安心して暮らせるいいでまち

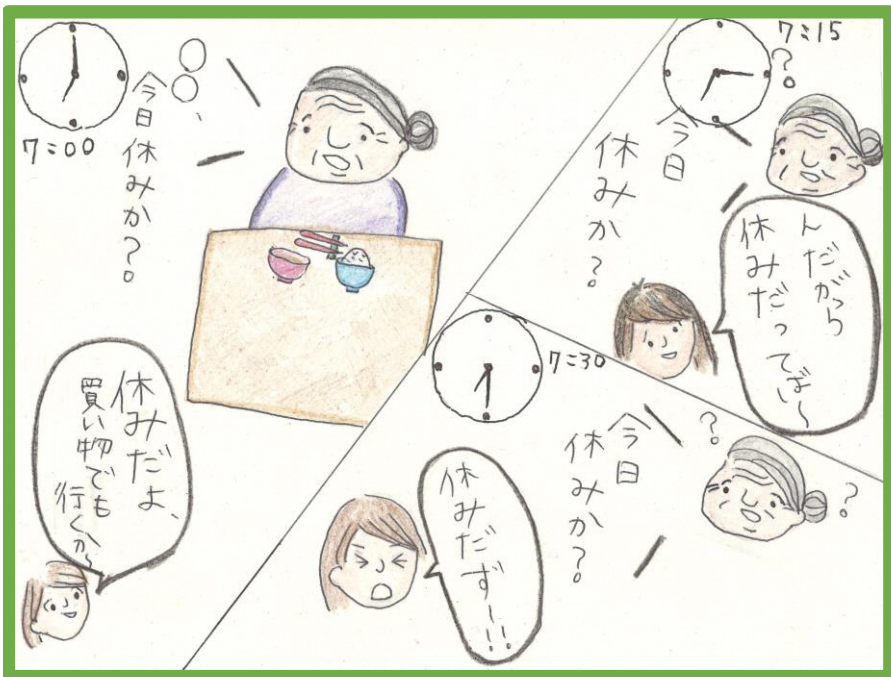
～いいでまち認知症ケアパス～



「たとえ認知症になったとしても、住み慣れたところで暮らし続けたい…」誰もがそう願っているのではないのでしょうか？

「もしかして…？」と気づいても、なかなか受診に踏みきれず、診察を受けるまでに1年半から2年かかっていると言われています。この間に進んでしまい「もっと早く受診すればよかった…」といった声もあります。今は早く気づくことで、認知症への進行を防いだり、進むのを遅らせるための様々なプログラムや薬があります。「もしかして…」と気づいた時に、「いつ・どこで・どうすればいいのか」さまざまな情報をまとめてわかりやすくご案内します。ひとりで抱え込まず、まずは私たちにご相談ください。

【何回も同じことを聞く】



【自分で片づけたことを忘れて
誰かに盗まれた」と思い込む】



【いつも通っている道で迷う
ようになった】



【冷蔵庫が同じ食材であふれている】



※上記はあくまでも一例です。認知症の方みなさんに、このような症状が出るとは限りません。

認知症になっても、早い段階で受診し治療することで、これまで通りご自宅で暮らし続けることができます。町ではご自宅で暮らせるよう、さまざまなサポートを行っています。地域で支え合いながら暮らせる飯豊町をみんなで作っていきましょう。

家族がもし認知症になったら……

こんな時、どうしたらいい??



認知症になったら家で暮らせなくなるの？

※決してそのようなことはありません。認知症になっても、**早期受診、早期治療**することで、**住み慣れたご自宅で暮らしていくことが可能です。**



おじいちゃんの様子少し変だけど…
年をとったし物忘れくらいあるわよね。

※認知症の初期段階でも物忘れの症状がみられます。

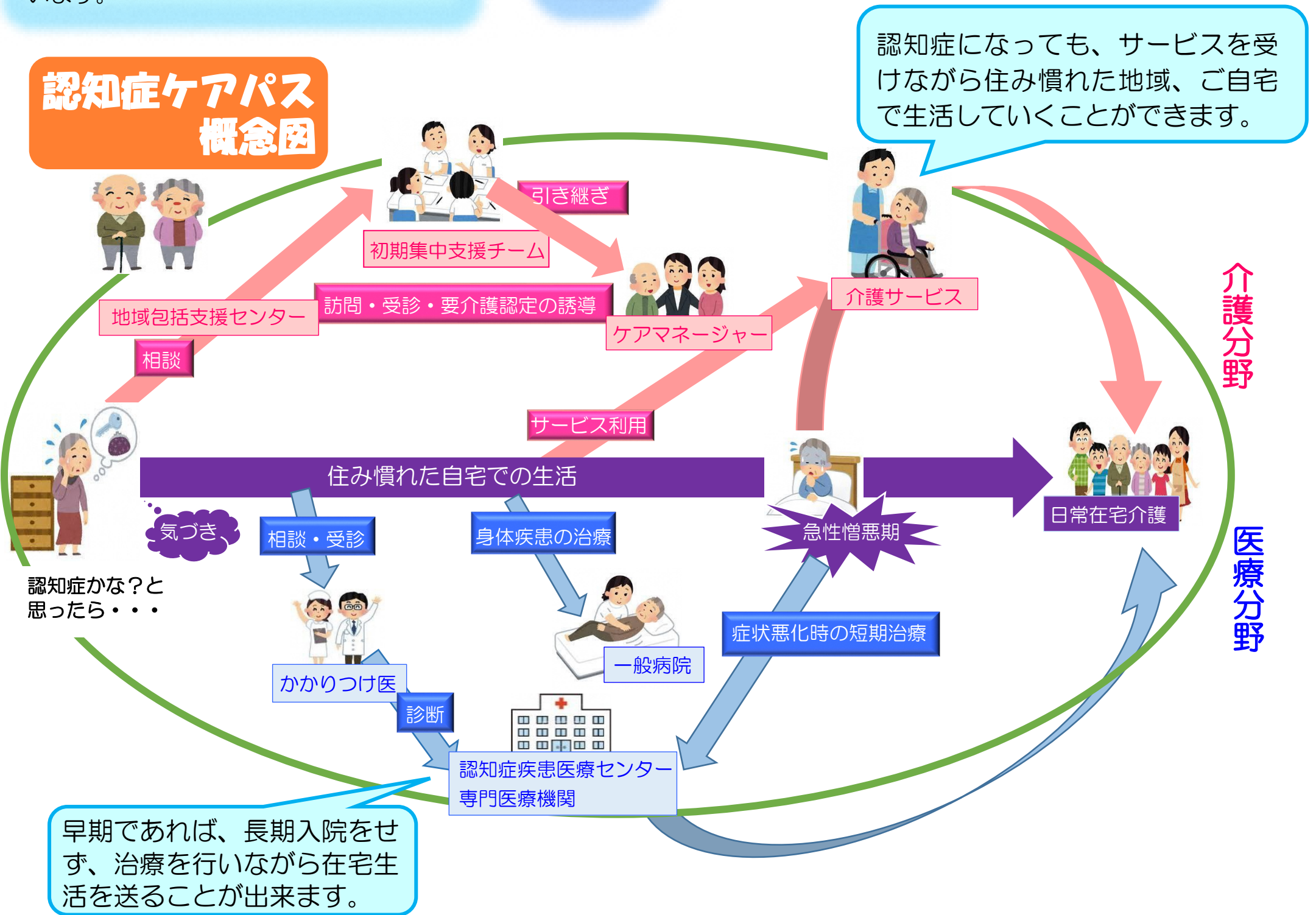
そのままほっておくとどんどん症状が進行してしまいます。少しでも「あれ？」と思ったら、**かかりつけ医、または地域包括支援センターに相談しましょう！**

家族が認知症だなんて、恥ずかしくて誰にも相談できない……

※一人で抱え込まずに、気軽に相談して下さい。同じ悩みをもっている人はたくさんいます。



認知症ケアパス 概念図



早期であれば、長期入院をせず、治療を行いながら在宅生活を送ることが出来ます。

認知症ケアパス概念図では、軽度の段階で相談や治療をすることにより、認知症になっても本人の意思が尊重され、必要な時に介護や医療のサービスを受けながら、住み慣れた環境で暮らし続けることができるケアの流れを表しています。


まずは相談して下さい!!!

飯豊町地域包括支援センター 86-2233

(↑飯豊町診療所の隣です。)

かかえこまないで!!!
ひとりじゃないよ

認知症の進行に合わせて受けられる介護サービスとその他の支援

本人の様子	認知症かも？	認知症を有するが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常的に手助け、介護が必要	常に介護が必要
支援の内容	もの忘れはあるが、金銭管理や買い物など日常生活は自立している。	お金の管理や買い物などにミスがみられるが、日常生活はほぼ自立している。	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者の対応など1人では難しい。	着替えや食事、トイレなどがうまくできない。	ほぼ寝たきりで、意思の疎通が困難である。
相談	地域包括支援センター かかりつけ医 認知症の人と家族の会				
介護予防	介護予防教室 らくらく筋トレ教室 老人クラブ 地区サロン シルバー人材センター				
安否確認 見守り 家族支援 生活支援	※お出かけ見守り事前登録 緊急通報装置 ひまわりサービス 安心生きがい訪問 家族介護支援事業 ※認知症初期集中支援推進事業 除雪対策支援 配食サービス 買い物支援 紙オムツ支給事業 認知症サポーター				
介護 医療	介護予防サービス(訪問介護等)		介護サービス(デイサービス・訪問介護等)		
	かかりつけ医 精神科のある医療機関 認知症専門医				
住まい	グループホーム 老人保健施設 特別養護老人ホーム 自宅・公共住宅・民間住宅・有料老人ホーム・ケアハウス				

お出かけ見守り事前登録

最近、全国的に認知症の方が家に帰ることができず、行方不明となる事例が増えています。

町では、認知症の方が行方不明になった際に、早期発見・保護できるよう、長井警察署と事前登録者の情報を共有しています。これからも安心して暮らすために、もしもの時に備えてぜひ登録ください。

認知症初期集中支援推進事業

認知症と思われる方とその家族に対し、できるだけ早い段階で集中的にサポートを行います。

認知症は、「**早期受診・早期治療**」が大切です。「あれ？」「そういえば」という小さな気づきが早期発見につながります。ご本人、ご家族だけでなく、地域の方でも、気になることがあればお気軽にご相談ください。

認知症サポーターにないませんか？



認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、ご本人や家族を温かい目で見守り、支援する応援者です。

町では、認知症に関する正しい知識や対応の仕方などを学ぶことができる、「認知症サポーター養成講座」を開催しています。約1時間半の講義を受講すれば、どなたでもなることができます。認知症になっても安心して暮らせる飯豊町にするために、みんなで認知症の人を支えていきましょう。



サポーター養成講座を受講された皆さまには、「オレンジリング」が渡されます。



※お問い合わせは飯豊町地域包括支援センターまでご連絡ください。 ☎ 86-2233